

平成8年度 市町村民所得推計結果

1 市町村内純生産

(1) 概況

平成8年度の市町村内純生産は9兆4,621億円で、前年度に比べ4.9%増加した。地域別に市町村内純生産の対前年度増加率（経済成長率）をみると、5地域すべてでプラスとなり、そのなかでも県央地域が6.6%で最も高くなった。

また、経済成長率がプラスとなった市町村数は72、マイナスとなった市町村数は13だった。

市町村内純生産

	平成8年度			平成7年度	
	実数 (億円)	対前年度 増加率(%)	構成比 (%)	実数 (億円)	構成比 (%)
全 県	94,621	4.9	100.0	90,175	100.0
県北地域	21,139	3.7	22.3	20,388	22.6
県央地域	16,759	6.6	17.7	15,723	17.4
鹿行地域	9,090	4.6	9.6	8,691	9.6
県南地域	30,461	5.1	32.2	28,978	32.1
県西地域	17,173	4.7	18.1	16,396	18.2

※ 四捨五入の関係上、合計が内訳と一致しないことがある。（以下同様）

(2) 就業者1人当たり市町村内純生産（労働生産性）

就業者1人当たり市町村内純生産は6,516千円で、前年度に比べ3.8%増加した。県南地域が7,189千円で、前年度に引き続き5地域中最も高くなったが、増加率は3.1%と最も低かった。県央地域は増加率が5.6%で最も高くなり、前年度の4位から3位になった。

また、最大の県南地域と最小の県西地域は123万1千円、18.9ポイントの格差があった。前年度最大の県南地域と最小の県西地域は124万3千円、19.9ポイントの格差があったので、前年度に比べて1万2千円、1.0ポイント格差は縮小したことになる。

就業者1人当たり市町村内純生産（労働生産性）

	平成8年度				平成7年度		
	実数 (千円)	対前年度 増加率(%)	格差 (全県=100)	順位 (位)	実数 (千円)	格差 (全県=100)	順位 (位)
全 県	6,516	3.8	100.0		6,275	100.0	
県北地域	6,433	3.3	98.7	2	6,227	99.2	2
県央地域	6,310	5.6	96.8	3	5,979	95.3	4
鹿行地域	6,229	3.5	95.6	4	6,019	95.9	3
県南地域	7,189	3.1	110.3	1	6,969	111.1	1
県西地域	5,958	4.0	91.4	5	5,726	91.2	5

2 市町村民所得（分配）

(1) 概況

平成8年度の市町村民所得は10兆2,859億円で、前年度に比べ4.7%増加した。これは、財産所得が低金利の影響で減少（対前年度比14.7%減）したものの、企業所得が前年度に比べ15.1%増加したことによる。

市町村民所得の対前年度増加率を地域別にみると、全県（同4.7%増）を上回ったのは、県央（同6.2%増）、県西（同5.2%増）の2地域で、下回ったのは、県北（同3.6%増）、鹿行（同4.4%増）、県南地域（同4.5%増）だった。

市町村民所得

	市町村民所得		雇用者所得		財産所得		企業所得	
	実数 (1)+(2)+(3) (億円)	対前年度 増加率 (%)	実数 (1) (億円)	対前年度 増加率 (%)	実数 (2) (億円)	対前年度 増加率 (%)	実数 (3) (億円)	対前年度 増加率 (%)
全 県	102,859	4.7	71,689	3.1	5,398	-14.7	25,772	15.1
県北地域	22,368	3.6	16,106	2.7	1,149	-15.3	5,112	12.3
県央地域	16,560	6.2	11,162	3.0	839	-15.0	4,558	21.3
鹿行地域	8,814	4.4	5,667	3.4	452	-14.9	2,696	10.8
県南地域	36,429	4.5	25,951	2.4	1,987	-14.5	8,492	18.2
県西地域	18,688	5.2	12,804	5.2	970	-14.2	4,914	10.1

※ 表の財産所得は「財産所得」から「産業活動によらない財産所得」を差し引いた値である。

(2) 1人当たり市町村民所得

1人当たり市町村民所得は、3,465千円となり、前年度に比べ4.2%増加した。県南地域が3,800千円で前年度に引き続き5地域中最も高くなったが、増加率は3.4%と最も低くなっている。県央地域は増加率が6.1%で最も高くなり、前年度の3位から2位になった。

また、最大の県南地域と最小の県西地域は58万4千円、16.9ポイントの格差があった。前年度最大の県南地域と最小の県西地域は61万1千円、18.4ポイントの格差があったので、前年度に比べて2万7千円、1.5ポイント格差は縮小したことになる。

1人当たり市町村民所得

	平成8年度				平成7年度		
	実数 (千円)	対前年度 増加率(%)	格差 (全県=100)	順位 (位)	実数 (千円)	格差 (全県=100)	順位 (位)
全 県	3,465	4.2	100.0		3,324	100.0	
県北地域	3,360	3.6	97.0	3	3,243	97.6	2
県央地域	3,361	6.1	97.0	2	3,169	95.3	3
鹿行地域	3,259	3.9	94.1	4	3,137	94.4	4
県南地域	3,800	3.4	109.7	1	3,674	110.5	1
県西地域	3,216	5.0	92.8	5	3,063	92.1	5

資料：県統計課